

SC-IB NEWSLETTER

2025/07/23 発行

I 8・9月の茨城県連盟・日本連盟事業 ※会議等は除く

月日	名称	主催	内容
8月8日 ～11日	第21回茨城県 キャンポリー	県連	4年に一度、県内のボーイスカウト年代のスカウトが一堂に会し、多くの仲間との友情を育みスカウト精神を高め合い、普段の活動で培ってきた成果を披露し互いに高め合っていく場です。自己の成長へと繋げていく大切な最も効果的な機会です。
9月7日	第87回ボーイ スカウト講習会	指導者養成 委員会	指導者導入訓練であり、体験を通して本活動の概要とスカウト教育の原理と方法を学びます。今回はeラーニング併用半日型となります。
9月7日	安全危機管理 研修 STEP1	指導者養成 委員会	事故に至らないような安全の管理、事故が起きた時の対処などを実技を通して修得します
9月15日	スカウトの日	日本連盟	全国のスカウトや指導者が地域社会への奉仕活動をはじめとする様々なスカウト活動を全国の各地域において一斉に展開し、加盟員一人ひとりが地域社会に貢献することを目的に実施しています。
9月21日	スキルアップ セミナー(野営法)	指導者養成 委員会	楽しく快適に野営を行う技術や知識について体験を通して身に付けます。
9月28日	第1地区開設 定型外訓練	第1地区	隙間時間のゲームをマスターします。

II 県コミッショナーからのお知らせ

1. 令和7年度第1回「指導者のつどい」を開催しました

6月1日(日)笠間市北山公園バーベキュー広場にて第1回「指導者のつどい」を開催しました。当日は県内の団および隊指導者46名の参加をいただきました。県内指導者の交流促進とアウトドアクッキング技能の習得を目的とし、実施した料理は以下の様になりました。

- ①ダッチオープン料理(鶏肉&野菜のオープン料理)
- ②メスティン料理(様々な具材を入れた、0.5合の炊飯)
- ③パン作り(炭火による、ホットケーキミックス巻きつけパン)
- ④究極のカレー(スパイスから作る、湯煎カレー)
- ⑤段ボールオープン(ダンボールでのオープン制作から、ピザ焼き)
- ⑥魚一匹料理(カツオー匹からのたたき料理)
- ⑦燻製料理(海鮮やチーズを使用)
- ⑧鉄板料理(パエリア料理)
- ⑨アウトドアデザート(バナナ、マシュマロ等の簡単デザート)
- ⑩竹筒ごはん(竹筒で炊き上げる香り豊かなご飯)
- ⑪お菓子作り(人力によるアイスクリーム製作)



参加者は自由に料理を見て回ることができ、多くの方が楽しんでいらっしやいました。皆さんの野外料理のレポーターが増えたのではと思っています。参加者の前向きなご意見も多くいただき、交流や企画内容への満足度は高かったのではと考えます。一方で、改善要望として時間配分や名札などの工夫の提案があり、次回の参考になる貴重なご意見を多数いただきました。

今後においても、参加に対する垣根を低くした「つどい」について検討を重ねてゆきます。



Ⅲ 各種委員会よりのお知らせ

1. 指導者養成委員会

8～9月の指導者研修は以下を予定しています。

- | | | |
|-------|--|-----------|
| 9月7日 | 第87回ボーイスカウト講習会 | 会場: 青少年会館 |
| | (指導者導入訓練としてスカウト運動の概要とスカウト教育の原理と方法を学びます) | |
| 9月7日 | 安全危機管理研修 STEP1 | 会場: 青少年会館 |
| | (事故に至らないような安全の管理、事故が起きた時の対処などを実技を通して修得します) | |
| 9月21日 | スキルアップセミナー(野営法) | 会場: 未定 |
| 9月28日 | 第1地区開設定型外訓練 | |
| | (隙間時間のゲームをマスターしましょう) | |

今年度は、各地区主催の研修(定型外訓練)を展開しています。地区からの開催案内は県連の指導者養成委員会を通して発信いたしますが、お問い合わせは各地区の事務局へお願いいたします。

2. 地域連携・広報委員会

1) 令和7年度「撮っておきの写真コンテスト&茨城県連盟カレンダープロジェクト」

5月28日にお知らせの通り、令和7年度の「撮っておきの写真コンテスト&茨城県連盟カレンダープロジェクト」を実施中です。応募は9月末までとしておりますので、写真はお早めにご応募ください。カレンダーを11月末頃にはご案内したいと思っております。

2) その他

今年度の防災キャラバンはイオンモール内原で計画中です。1地区、2地区及び茨ロー会にスタッフ応援を呼びかけますので、ご協力のほど宜しくお願い致します。

募集活動(わくわく自然体験あそび等)の各団ノウハウや実施評価について近々ヒアリングを行います。また、昨年度の母親世代タスクチーム事業のフォローアップとして、各団へ報告書の要約版を配信し、地区単位での報告会を開催したいと考えております。

3. 21IC 実行委員会

第21回茨城県キャンポリーの情報をお知らせします。

- ・会期 2025年8月8日(金)～11日(月・祝日)
- ・会場 大和の森・高萩スカウトフィールド



各団から確定申し込みをいただいた結果、参加状況は下記の通りです。

- 参加隊 スカウト 140人 リーダー 61人
- 奉仕者 96人(内短期 23人)
- 見学者 138人

7月21日(月・祝)高萩スカウトフィールドにて現地説明会(隊長会議)に参加隊リーダー、奉仕者、見学隊責任者の方を対象に実施しました。

いよいよ大会本番まであと僅かです。各参加隊のスカウト、指導者の皆さんは装備も健康面も準備宜しくお願い致します。また、奉仕スタッフの皆様にはご苦労をおかけしますが、ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

4. 茨城ローバースカウト協議会(茨ロー会)

Link Up Camp (交流キャンプ)を計画中です

「Link Up」には「人と人が繋がること」や「通信可能な状態になること」という意味が含まれています。今回のキャンプでは、スカウト同士のコミュニティを築き、今後の茨城ローバースカウト協議会の発展や個人プロジェクトの遂行を目指しています。

- 対象：茨城県連盟に所属しているローバースカウトまたは同年代指導者
- 日程：2025年8月23日(土)～8月24日(日)
- 場所：笠間市下市毛(笠間1団で利用している野営場です)
- 申込期間：2025年7月27日(日)～8月11日(月)



詳細は別途配信されます参加募集案内/実施要項をご参照ください。



あなたも一緒に活動しませんか？
LINE グループに入っていない方は
こちらから参加してください♪



Instagram もフォロー
お願いします👍

V 各地区・各団の活動紹介

1. 第1地区

日立第5団 発団50周年式典報告

日立第5団は、7月6日に日立市の多賀市民会館にて発団50周年式典を皆さまのご協力のもと、終わることが出来ました。今回、団の団結を意識した、オリジナルTシャツを記念に作成し、式典ではスカウトの成長記録になる動画の観賞をしました。

また、リコーダー、打楽器、自分の得意な楽器を使ったアンサンブルも披露し、仲間を感じられる式典となりました。



日立第5団の集合写真



50周年記念オリジナルTシャツロゴ

2. 第2地区

1) ひたちなか第1団で『ワクワク自然体験』を開催しました

ひたちなか第1団は、ひたちなか市より青少年体験学習事業業務委託を受けて、『ワクワク自然体験』を5月4日(日)に市青少年課、団委員、指導者、ボーイ・ベンチャースカウト、保護者等にも協力お願いし、ひたちなか市親水性中央公園で開催しました。

市内小学1年生から5年生を対象に35名参加しました。勿論、当団ビーバースカウト、カブスカウトも参加しました。

当日は天気にも恵まれ、新緑も青々と茂り体験活動にはとても良い日でした。参加者は7グループに分かれて、火おこし・ツイストパン・モンキーブリッジ・クラフト・キムスゲーム等のブースを保護者同伴で体験を楽しんでいました。ボーイ・ベンチャースカウトが優しくサポートし、とても良い体験活動となりました。



開会セレモニー 全体整列



モンキーブリッジ



ラリーカード



火おこし



モンキーブリッジ



クラフト作成



キムスゲーム



ツイストパン

2) 6月28日(日)に第2地区主催 定型外訓練「カブ部門プログラムプロセス」を開催しました

第2地区、第1地区のカブ・ビーバー隊の指導者17名が参加し研修が開催されました。前半は、伊澤県コミッショナーによるカブ隊指導者に必要な知識の講義、後半は実践形式で、組ごとに「スパイダーマン」というテーマと「国際」という内容でのアイデア出しをしました。3組それぞれの異なるプログラムとなり、隊長・副長だけでなく多くの人が関わることで、わくわくドキドキするプログラムにつながることに気づくことができました。

更に、組集会→隊集会をスカウトとして体験することで、組集会の必要性を理解することができました。

自隊での年間計画や組集会、隊集会へ生かしていきたいという意欲が芽生えました。



3. 第6地区

6月15日に守谷第1団で「わくわく野外料理教室」を開催しました。



- ◆◆ ビーバーベンチャースカウト混成班
- ◆◆ まずは自己紹介&レクリエーションで名前を覚える
- ◆◆ 個性あふれるカレー作りで班ごとに勝負!

六地区 守谷第一団★ローバー隊主催★
「集え守谷！」わくわく野外料理教室

ローバースカウトの声

6月15日(日)、もりや学びの里にてスカウト19名(ビーバー～ローバー)と指導者・育成者・団委員15名が大集合してくれました!

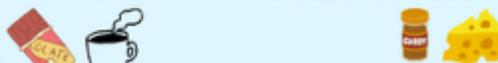
「他の隊のことが分からない…」—そんな不安による上進率の低下・退団の選択を懸念し、始まった今回の企画。隊と隊の壁を超え、笑顔あふれる1日となりました(^▽^)
名前を覚えているうちに第2弾もやらなくちゃ…!



火おこして難しいんだね



「現れた 謎のインド人!?!」
班ごとにゲットしたカレーのルーや
“ひみつのスパイス”で味も個性也大爆発!



VI 連載コラム ～信仰奨励専門委員会より～



宗教章とは

スカウトは自身の信仰をあつくし、自然と社会の恵みに感謝するように、また、お礼の心で自然をいつくしみ、社会に奉仕するようにつとめます。

宗教章はスカウトたちがそれぞれの信仰を深めていくことを励ます章として、この章への取り組みをきっかけに、個人としての明確な信仰への導きとなるよう、各教宗派の協力のもとに設定されています。

宗教章には、「神道」「仏教」「キリスト教」「金光教」「世界救世教」「天理教」があり、宗教章授与基準に基づいた各教宗派による授与基準が設けられています。

(以下に各宗教章の略章と吊章を記載)

スカウト運動は、すべてのスカウト(指導者を含む)は、宗教的な回心(えしん)(宗教の世界に向かって心が開かれること)へと導く架け橋となるものであり、B-P が示した「ちかい」と「おきて」の意味を考えると、社会に貢献することのできる慈愛に満ちた人間社会の実現をめざすものであるといえます。

B-P は、ちかいの第 1 に「神(仏)と国とに誠を

つくし・・・」をあげ、人格形成の基盤にし、スカウティングの根本原理の第一にも「神、宗教に対する義務」が設定されているわけです。スカウティングは人づくりであり、人づくりだから神(仏)に誠をつくすことを義務としてちかいます。そのちかいを実現するスカウティングの中で明確な信仰を求め深めることによって、おきての実践を高めることがスカウティングです

日本連盟では、教育規程 1-21 に「本連盟は、本運動に参加する者が明確な信仰をもつことを奨励する。」とあります。宗教章取得については、隊長に相談し、住職等を紹介していただき、教えをうけるように心掛けてください。

スカウトには、ちかいを立ててボーイスカウト活動に入ったのであれば、信仰心を深め信仰奨励章を修得して、自分の信仰する宗教章の取得に向けてボーイスカウト活動を続けてほしいものです。

県キャンポリーでは信仰の時間、日本スカウトジャンボリーでは宗教儀礼があります。信仰とは自分にとって何かを考える機会としてください。

